



手作りのチラシ

楽しむ ぎるう

- 1 手作りの看板から顔を出して記念撮影
- 2 最高記録?! 何個積み上げられたかな
- 3 芝生広場は憩いの場
- 4 人気キャラクターも登場
- 5 好きなおもちゃは釣れたかな

# DREAM 夢をカタチに

夢をカタチにするために一歩踏み出した女性たちを紹介。あなたの夢を後押しするきっかけになれば――

イベントを企画したのは 子育て中の女性たち

「次は、あれ――」  
空に響く歓声と、夢中で遊ぶ子どもたちの姿。これは、昨年秋に開かれた子どもたちのためのイベントでの1コマ。どちらも小川町にあるビジネスサポーターセンター(ビジサポ)で開催されたものです。

ビジサポは、昨年4月にオープンした、夢の始まりを応援する場所。これらのイベントは、子育て真っ只中の女性たちが企画し、夢への一歩をかなえたものです。

開催のきっかけは、ここで開かれた起業セミナーやテレワーカー養成講座で、参加した女性同士が知り合ったこと。

「夢や、やりたいことを語り合うことで、「やってみよう」という思いが後押しされ、カタチに変わったものです。夢いっぱい女性たちがそれぞれの思いを語ることで、「やりたい」から「やってみよう」、「私にもできるかも」と挑戦する意欲に変化していったのです。

## 広がる仲間

10月21日の「ワンコインまつり」を企画したのは、小川町に住む田中友里さん(29)。小さな子どもも大人もゆっくり伸び伸び楽しめる時間を作りたいと開催しました。チラシやチケット、看板は全て手作り、おもちゃ釣りやお菓子のつかみ取りなどができる遊び場を作りました。

11月25日の「KODOMOフェス」を開催したのは、不知火町の杉本遥さん(31)と松橋町の藤本直子さん(37)。子育ての負担を軽くし、子どもと楽しむ時間づくりの手伝いができたらと開いたもの。手作りのゲームや軽食、小学生向けの仕事体験を準備しました。

どちらのイベントにも、ビジサポで出会った仲間たちが応援に駆け付け、サポートする姿がありました。同じセミナーや講座に参加したことにつながって、互いに応援し合ったり、新しい交流を深め合ったりしています。やりたいことをカタチにする仲間がどんどん増え始めています。



得意な料理でママたちを応援



シェアリは子育てをもっと楽しんでもらいたいと始めた活動



子育て応援  
杉本遥さん



考案した個性派キャラクターを形にして



広報紙のデザインも担当



イベント企画  
田中友里さん

「3歳の娘を幼稚園に預けはじめ、気持ちに余裕が出たこともあり、1年間は自己投資をしよう」と決めていた」と話す杉本遥さん。ビジサポで開かれる講座や経営塾などに参加し、「KODOMOフェス」を企画した一人です。育児で閉じこもりがちな母親を外へ引っ張り出せないかと考え、子育て支援を行う「シェアリ(育児も料理もシェアしてニコリの略)」として共に活動する藤本さんと、開催しました。料理が得意で、人をもてなすことが大好きな杉本さん。シェアリとして、母親同士が集まって昼食や夕食を作り、分け合う会を定期的に開いていきます。「シェアして空いた時間は子どもと楽しむ時間に充ててほしい」と笑顔を見せる杉本さん。イベントやシェアリの会を開き、子育てが楽しくなるきっかけづくりを提供していきたいと話します。好奇心旺盛な杉本さんは、熱意ある人たちに刺激され、現在もやりたいことが加速中。思いを実現させていきます。

子育てをシェア

好きなことを仕事に  
テレワーカー養成講座に参加し、メールの文章打ちの仕事などを始めた田中友里さん。一男一女を育てる母親です。「子どもと触れ合う時間を大切にしたいけれど、社会ともつながってほしい」とテレワークの仕事をごなします。田中さんの特技はデザインやハンドメイド。「ワンコインまつり」では、イベントの企画だけではなく、チラシや看板の制作なども手掛けました。「作品の一番のファンは家族」と笑顔を見せる田中さん。家族の理解が夢の実現を後押しします。自分の特技で食べていけるように、現在は、定期的なハンドメイドマルシェなどのイベントを開催したいと計画。その輪をお店や企業にも広げていこうと考えています。企画を考えることも好きな田中さんは、男女共同参画のために考えたアイデアを市役所に提案するなど、女性が輝く働き方も模索中。女性が子育てと希望する仕事を両立できるように、突き進んでいきます。

子育て環境づくり  
藤本直子さん



「サポウさ」は石川県の(株)不二ゴム工業と共同で商品化したもの



詳しくはこちら  
<https://help-n-woman.com/pro>

楽しい子育ての環境を  
「シェアリ」として活動する藤本直子さん。杉本さんに誘われて行った経営塾。「みんな意識高いな...でも、私も本気度では負けてない」。火が付いたと言います。7歳と3歳の娘を育てる藤本さん。母親業は楽だと思つたのに、いざやってみると今までで一番大変な仕事。育児本を読んでもきれいなことばかり。イヤイヤ期には悪戦苦闘の日々が続いたと言います。「でも、本来子育ては楽しいものだから、環境さえ整えば最低5人は産みたくなるかも」と笑う藤本さん。「子育てをしながら自分のやりたいこともできる場所を作りたい」。ずっと温めていた計画を行動に移し始めました。まずは、自身が手掛ける「サポウさ」を広めることから。これは指に人形を付けたまま子どもに世話ができるもの。これでも野食を食べさせると喜んで食べ、歯磨きもする。子育てが楽になると、もっと子どもを産みたくなる、キラキラした母親が増える未来を作り出します。

自分らしさを描く

ビジネスサポートセンターで描く未来の設計図

学ぶ場が欲しい...

やってみたいことがあるけど...

働くヒントが欲しい...

起業したいけど...

市には、あなたの夢を応援する部署があるのをご存知ですか。それはしごと創生係。

不安なことを取り除き、課題を一緒に解決していきます。そして、あなたの希望が磨き上げられ、どんどん現実となっていくのが、ビジサポでの学びと出会い。夢や目標を持った人たちが集う場所です。私たち職員も皆さんの夢の実現の一步が踏み出せるようお手伝いします。

さあ、あなたも夢を話してみ

しごと創生係  
千葉崎 達

ませんか。自分のやりたいことを、はじめてみませんか。

やってみようと思ったら、アドバイスをもらってみましょう。応援してもらいましょう。

私たちが、あなたのやりたいことをサポートします。



企画会議も和気あいあい

しごと創生係  
上田 和香奈

経営塾 1月21日㊦ 15時～17時

「2019年の経済展望と  
消費税増税の影響」

講師  
角田 たくみ さん



信金中央金庫  
地域・中小企業研究所  
上席主任研究員

共催  
信金中央金庫  
熊本第一信用金庫

経営塾 1月30日㊦



13時～15時  
「起業へ向けて」  
一ビジネスプランの  
ブラッシュアップ

講師  
尾崎 真哉 さん

日本政策金融公庫  
熊本創業支援センター  
所長

共催  
日本政策金融公庫熊本支店  
熊本銀行



15時～17時  
「知っておきたい  
相続セミナー」  
一資産を上手に使おう

講師  
城戸 翔太郎 さん

熊本銀行  
ソリューション営業部

オフィス

あしたのチーム

市のIT企業誘致プロジェクト誘致第1号。全国で約2,000社に人事評価の構築運用を行う(株)あしたのチームが、サテライトオフィスを開設予定です。



QRコード  
前回の様子は  
こちら



プログラミング教室  
崇城大学起業部学生と共同で、子ども向けのプログラミング教室を開くなど、次世代を担う子どもたちの育成なども行っています。1月、2月にも開催します。

教室

講演会 1月18日㊦ 13時～18時

自分たちではじめてみよう！  
「やってみたい」を実現

講師  
木藤 亮太 さん



前半 講演会  
「シャッター通りに4年間で29店舗を新規出店させた木藤さんは何をしたのか」  
後半 みんなでワイワイ話し合う場  
◆2月7日㊦、3月1日㊦にも開催予定です。

講座 1月18日㊦ 18時～21時

IT ツールを使い倒す実践講座  
SNS などを使って集客しよう



私の商品が選ばれるためには？  
講師 (有)コンフェッティ 岩永 圭一さん  
(有)宮川洋蘭 宮川 将人さん  
儲かる名刺コンサルタント 古土 慎一さん  
◆2月18日㊦、3月12日㊦にも開催予定です。

講座 1月17日㊦ 11時～13時30分

ママ同士と一緒にチャレンジ！  
マミーゴー 初心者向け Excel 講座



1人ではちょっと不安、パソコンは苦手…  
そんな主婦やママの皆さん、一緒にチャレンジしてみましょ。

ビジネスサポートセンター

● 申込・相談はこちら

商工振興課 しごと創生係  
☎ 32-1604 ㊦ 34-3558  
✉ shokoshinkoka@city.uki.kumamoto.jp

● 会議や個人での利用申し込みはこちら

小川支所 経済課  
☎ 43-1111



経営塾

# 一歩、踏み出そう

あなたの夢が未来をつくる

夢のはじまりを応援

今回の特集では、「こんなことをしてみたいな」という思いを語ったことで企画が実現し、夢に向かって歩き始めた女性たちを紹介しました。

新しいことにチャレンジするときには、不安を抱いたり、周りの目を気にしたりするもので

す。誰でも最初は小さな一歩。ほんやりとした夢でも構いません。夢を言葉にし、思いを伝えましょう。応援してくれる仲間がきっと現れます。

ビジネスサポートでは、皆さんの一歩を後押しするさまざまなきっかけを準備しています。オープンから多くの人と協力し、すでに約30もの新しい企画を提供して

います。

この9カ月間、「小物をネット販売したい、カフェをしたい、会社を立ち上げたい…」いろいろな人たちの「やってみたい」を聞くことができました。

あなたの「やってみたい」を一緒に、楽しく、かなえていきましょう。まず一歩、一緒に踏み出してみませんか。

ビジネスの夢

市では、皆さんの「やってみたい」をかなえるために、企業や大学からの支援を受けながら、国内や県内初となる新しい取り組みを進めています。

協定で広がる支援

最近では、11月20日に熊本県信用保証協会(真崎伸一会長)と創業支援の協定を締結しました。1月21日には、熊本第一信用金庫との協定を結ぶ予定です。



(株)マミーゴー



熊本県中小企業診断士協会



熊本県信用保証協会